第38回 京都教育センター研究集会

日時

2007年12月22日 (土) 13:00~17:00　全体会
23日 (日) 10:00~16:00　分科会
＊２２日　１０：００～１２：００　プレ集会（吉益敏文）

会場

京都教育文化センター
［左京区聖護院川原町４－１３］℡０７５－７７１－４２２１
京阪電車「丸太町」5番出口より徒歩3分
＊参加費（資料代として）５００円（学生無料）

【集会テーマ】　教育基本法改悪1年:
「子ども・教育論不在の教育施策に抗し、未来をひらく教育を私たちの手で！」
――学習指導要領の改訂、学力テストの結果、PISA2006の検証を――

全体会

22日 (土) 13:00~17:00　教育文化センター302号室
関西の教育科学研究会が協賛　（２００８年８月：教科研全国大会ｉｎ京都）

○あいさつ　野中　一也（京都教育センター代表）
藤本　雅英（京都教職員組合執行委員長）

○記念講演　「未来をひらく教育を私たちの手で！――教職員の仕事と学力の形成」

――学力テストシステムとどうたたかうか――

佐貫　浩さん（法政大学、全国教科研副委員長）

1946 年、兵庫県生まれ。東京大学大学院を経て現在、法政大学キャリアデザイン学部教授。主要著書：「新自由主義と教育改革」（旬報社）「学校と人間形成」（法政大学出版）「教育基本法『改正』に抗して」（花伝社）。最新論文は「『学力向上』策が欠落させているもの」（「前衛」１０月号）昨年、教育基本法「改正」情報センターの代表として大奮闘された。

○実践報告　「子どもが輝く授業実践に学ぶ」（小・中・高の現場教師から）

・野村　治さん
（綴喜：田原小）
実践書「教育実践ブックレット」（フォーラムＡ社)、「新しい理科の教科書」（文一総合出版)。東南アジアを歴訪し、学校建設支援や現地指導にも参画。ワクワク、ドキドキ授業を常に展開。

・本庄　豊さん
（宇治久世：木幡中）
著書「ポランの広場」「新ぼくらの太平洋戦争」（かもがわ出版）「バウリスタの風」で第１５回紫式部市民文学賞。京都歴教協事務局長として「南山城の光芒」を洛南タイムスに連載中。

・佐藤敏正さん
（府高：乙訓高）
１９９５年来の日刊教科通信「ＳＡＴＯＢＯＮのちょっとはずか史」は通算１万３０００号超し、卒業生を含み多くの愛読者に配本。「なごり雪」の弾き語りは名物。来春の甲子園２１世紀枠候補となった乙訓高野球部長。